

平成28年5月27日

高松市長 大西秀人様

高松市庵治地区地域審議会
会長 高砂清一



建設計画に係る平成29年度から30年度までの実施事業に関する意見の取りまとめについて（提出）

初夏の候、貴職におかれましては、ますます御清栄のこととお喜び申しあげます。

日ごろは、本地域審議会につきまして、格別の御理解と御協力を賜り厚くお礼申しあげます。

さて、平成28年4月18日付け高地振第43号で依頼のありました建設計画に係る平成29年度から30年度までの実施事業に関する意見の取りまとめについて、本地域審議会としての意見集約を図り、別紙のとおり取りまとめましたので提出いたします。

つきましては、取りまとめ事項の予算化及び事業化について、格段の御配慮をいただきますようお願い申しあげます。

建設計画に係る平成29年度から平成30年度までの実施事業に関する意見について

地区名：庵治地区

番号	項目	意見の内容
1	放課後児童クラブ施設の充実	<p>庵治小学校の空き教室で実施している放課後児童クラブについては、子育て支援サービスの充実を図るため、昨年から、対象が6年生にまで拡大していると伺っているが、ランドセル等の収納棚が不足していること、また、空調設備も老朽化しているため、子どもたちの遊びや活動の場として適切な環境となるよう、早急な対応をされたい。</p>
2	あじ竜王山公園関連施設の充実と今後の活用	<p>あじ竜王山公園が4月20日にグランドオープンした。公園からの景観は素晴らしく、今年のGWには大勢の来園者で賑わったと聞き及んでいるが、トイレに手洗い用の水道が設置されていない、また、公園への案内標識が少なく、地元の者でも道に迷いそうになる等の声が聞かれる。</p> <p>今後も末永く、多くの市民の皆様喜んでいただける公園とするため、次のような改善をされたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・トイレに手洗い用の水道等の水源を確保する。 ・公園までの案内標識・看板等を充実させる。 ・展望広場にある眺望の説明板と同様のものを彫刻の森にも設置する。 ・展望広場と合併記念広場からの眺望を遮っている樹木を伐採する。 <p>また、この公園が皆さんに大事にしていただける公園になるよう、適切な管理運営をお願いするとともに、リピーターを確保し、この公園を庵治地区の賑わいづくりの拠点としていくため、市民と協働し、各種イベントや自然環境を活用した学習の場としての利用など、様々な事業を企画・実施されたい。</p>
3	地域行政組織再編後の防災体制の確立	<p>現在、市は、災害発生時における拠点施設とするため、災害対策本部機能を備えた危機管理センターの整備をするとともに、デジタル式防災行政無線の整備や防災ラジオの普及に取り組まれているが、防災行政無線がデジタル化された場合、防災ラジオを含めた、その運用がどうなるのか示されたい。</p> <p>また、平成29年1月の地域行政組織再編後、庵治支所は地区センターとなるが、そうなった場合の災害対策本部(危機管理センター)と地区センターとの関係、避難指示等発令時における地区センターの職員配置、及び総合センター・地区センター・避難所であるコミュニティセンター職員の連携体制について示されたい。</p>
4	庵治こども園施設の改修	<p>庵治こども園は1973年建築で、かなり老朽化が進んでおり、子どもたちの保育・教育に支障をきたしている。</p> <p>子どもの安全面からも施設を総点検の上、早急な対応をされたい。</p>

番号	項目	意見の内容
5	石のまち庵治の情報発信	<p>“瀬戸の都・高松”石彫トリエンナーレを開催することにより、庵治・牟礼地区を本市の芸術エリアとして情報発信してきたが、旧町時代から開催されてきた石彫トリエンナーレも昨年度の開催で10回の開催となり、当初の目的は達成したことから、今後は、このようなコンクール形式とは別の形での情報発信をしていくと伺っている。</p> <p>今後も、この庵治地区の知名度や魅力を高め、来訪者を増加させるため、石彫トリエンナーレに代わる新しい事業を企画するとともに、石彫めぐりパンフレットの作成やキャンペーン活動、広告掲示など、引き続き、効果的な情報発信に取り組まれない。</p>
6	市道高橋線の拡幅整備	<p>昨年11月の地域審議会において、市道高橋線から県道屋島停車場屋島公園線までの西詰幅員狭小部分(延長約70m)については、平成28年度から拡幅整備に着手する予定であると伺っている。高松市まちづくり戦略計画(第1期平成28年度～30年度)に記載されているとおり、着実な事業の実施をされたい。</p>
7	ファシリティマネジメントの推進に当たっての配慮	<p>高松市公共施設再編整備計画(案)1次が示されたが、計画策定に当たって、一定の市民アンケート結果を用いたと伺っているが、該当施設の位置する地区でのヒアリングは実施したのか。また、この計画を進める上で、地元の意見も聞き、必要ならば修正を加えたいとのことであるが、その方策についてはどのようなものかを考えているのか示されたい。</p> <p>この度の計画の中で、庵治地区であれば、深間庭球場が挙げられているが、この施設は、奥にある深間ふれあいセンターと駐車場部分を共用している。深間ふれあいセンターは地元住民が合併以前から自治会等のために利用している経緯もあり、地元自治会等への説明は行ってもらえるのか。</p> <p>また、庵治支所も地域行政組織再編計画の中で、総合センターが施設管理を行うと伺っているが、ファシリティマネジメントの観点からも、施設の十分な維持管理を行う対策は検討しているのか。</p> <p>今後、この計画が進むにつれ、今回、対象となった施設以外にも挙げられてくる施設があると思うが、いずれの施設についても、地域住民の意見を聞き、理解を得るとともに、住民サービスの低下を招かないよう配慮されたい。</p>